

会計名			高年齢者の生きがいと健康づくり推進事業				担当部	長寿保険部
一般会計							担当課	長寿課
款	項	目					担当係	管理係
3	1	3						
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全					
		基本施策	高齢者福祉					
		施策の内容	高齢者の社会参加・生きがいづくり					
	目的	老人クラブ活動等を通じて、高齢者の生きがいと社会参加を促進するとともに、心と身体の健康づくりを促進する。		主たる内容	○老人クラブ連合会及び単位老人クラブへの補助金の交付 ○高齢者を対象としたスポーツ大会や世代間交流行事等の実施			
	位置づけ	関連計画 刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画 根拠法令						
	対象者	老人クラブ会員および60歳以上の高齢者		事業期間	昭和56年度～			
	実施方法	□直営 ■委託 □指定管理 ■補助・助成 □その他						
	B 事業 D 実績 O ハ 実 施 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画
		<ul style="list-style-type: none"> <li>ゲートボール大会</li> <li>グラウンド・ゴルフ大会</li> <li>おじいちゃん・おばあちゃんと行く名古屋港水族館</li> <li>簡易健康度評価</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>ゲートボール大会</li> <li>グラウンド・ゴルフ大会</li> <li>おじいちゃん・おばあちゃんと行く名古屋港水族館</li> <li>簡易健康度評価</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>老人クラブ連合会及び単位老人クラブ（57クラブ）へ補助金の交付</li> <li>ゲートボール大会</li> <li>グラウンド・ゴルフ大会</li> <li>おじいちゃん・おばあちゃんと行く名古屋市科学館</li> <li>簡易健康度評価</li> <li>※「高齢者団体等助成事業」始め2事業を統合</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>老人クラブ連合会及び単位老人クラブ（57クラブ）へ補助金の交付</li> <li>ゲートボール大会</li> <li>グラウンド・ゴルフ大会</li> <li>おじいちゃんとおばあちゃんと行く名古屋市科学館</li> <li>簡易健康度評価</li> </ul>
		成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>老人クラブ連合会及び各単位老人クラブへ補助金を交付し、活動を支援することで、自主的に様々な活動を企画運営することができ、会員の生きがいと健康づくりを推進することができた。</li> <li>高齢者を対象としたスポーツ大会の開催や世代間交流を図る行事等により、高齢者の生きがいと健康づくりを推進することができた。</li> </ul>					
課題		<ul style="list-style-type: none"> <li>単位老人クラブの会員数は年々減少しており、活動内容の見直しや加入勧奨に工夫をし、会員増を図る必要がある。</li> <li>参加者が少ない行事については、参加を呼びかける努力をするとともに、事業内容について見直す必要がある。</li> </ul>						
指標名称（単位）			実績値			目標値		
			24年度	25年度	26年度	27年度	29年度	
活動指標	老人クラブ加入人数（人）		8,158	8,082	7,999	8,080	—	
活動指標	老人クラブ加入率（%）		24.2	23.5	22.8	22.8	—	
他市との比較検証	・近隣市においても、委託ではなく老人クラブ連合会の事業として補助する形で、同じような内容の事業を実施している。							
C 事業 コスト 建設 事業	単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳	
	事業費 ①		8,481	834	8,312	8,581	合計 8,312,257 円	
	財源	特定財源	1,913	0	2,022	1,677	委託料 780,111 円	
		一般財源	6,568	834	6,290	6,904	負担金、補助及び交付金 7,532,146 円	
	職員人件費 ②		4,987	4,559	3,027	3,219		
	総事業費（①+②）		13,468	5,393	11,339	11,800		
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称		
26年度までの累積事業費		0		老人クラブ補助金（県） 老人クラブ連合会補助金（県）				
28年度以降の事業費見込		0						

会計名			高年齢者の生きがいと健康づくり推進事業	担当部	長寿保険部
一般会計				担当課	長寿課
款	項	目		担当係	管理係
3	1	3			
C H E D C K ハ 評 価 シ ト	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>法的業務</li> <li>市民ニーズ、社会需要</li> <li>市民生活上必要である など</li> </ul>		高い	高齢者が自分の住んでいる地域で、仲間づくりや生きがいと健康づくりができる老人クラブの役割は重要であり、必要度は高い。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>コストの節減、費用対効果</li> <li>執行体制の効率性</li> <li>手段の最適性 など</li> </ul>		高い	補助金を交付することにより、連合会及び単位老人クラブの活動の活性化を図ることができる。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市が主体となって実施すべき事業であるか</li> <li>総合計画との整合性 など</li> </ul>		高い	各単位老人クラブが主体となって様々な活動を行うことにより、市が主体となつてはできないような、地域の実情に合ったきめ細かい対応ができるため、市としては補助金を交付して各クラブの活動を支援する方法が適切である。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> <li>施策への貢献度</li> <li>目標達成度</li> <li>市民サービスへの効果 など</li> </ul>		高い	老人クラブの活動を活性化することにより、総合計画の目標である、高齢者の社会参加・生きがいづくりを達成することができる。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
全国的に老人クラブの会員数は年々減少傾向にあり、特に60歳代の加入者が少ない。これは、定年延長によりまだ現役で働いている方や、自分なりのライフスタイルを持っている方が多くなっていることによるものである。 一方で、超高齢化社会においては、介護予防や地域支援事業の枠組みにおいても老人クラブに新たな役割が期待されおり、老人クラブ連合会及び単位老人クラブにおいて、より魅力的な活動を行うことで会員の増加に努めるとともに、高齢者の生きがいと健康づくりの推進を図ることができる。					

会計名 一般会計			高齡者日常生活支援事業				担当部	長寿保険部	
款	項	目					担当課	長寿課	
3	1	3					担当係	高齡福祉係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齡者福祉						
		施策の内容	高齡者世帯への生活支援						
	目的	ひとり暮らし高齡者や高齡者のみ世帯の日常生活を支援し、福祉の増進を図る。	主たる内容	○緊急通報システム：ひとり暮らし高齡者等の自宅に、急病・事故等の緊急時にボタンで連絡がとれる緊急通報システムを整備する。 ○福祉電話：ひとり暮らし高齡者等に、民生委員が定期的な電話による声の訪問を行う。また、電話機のない市民税非課税のひとり暮らし高齡者の自宅に電話機を設置する。 ○日常生活用具給付 ○家具転倒防止器具取付 ○布団乾燥等 ○友愛訪問					
	位置づけ	関連計画		刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齡者福祉計画					
	根拠法令	刈谷市緊急通報システム設置事業実施要綱、刈谷市福祉電話事業実施要綱 他							
	対象者	※主たる内容に記載		事業期間	昭和60年度～				
	実施方法	■直営 ■委託 □指定管理 ■補助・助成 □その他							
	B 事業 D 実績 O ハ 実 施 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>緊急通報：503人</li> <li>声の訪問：47人</li> <li>電話機設置：35人</li> <li>日常生活用具：24人</li> <li>家具転倒防止器具：28世帯</li> <li>布団乾燥等：126人</li> <li>友愛訪問：22人</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>緊急通報：524人</li> <li>声の訪問：48人</li> <li>福祉電話：39人</li> <li>日常生活用具：11人</li> <li>家具転倒防止器具：10世帯</li> <li>布団乾燥等：127人</li> <li>友愛訪問：16人</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>緊急通報：548人</li> <li>声の訪問：46人</li> <li>福祉電話：34人</li> <li>日常生活用具：28人</li> <li>家具転倒防止器具：10世帯</li> <li>布団乾燥等：153人</li> <li>友愛訪問：13人</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>緊急通報：570人</li> <li>声の訪問：48人</li> <li>福祉電話：35人</li> <li>日常生活用具：30人</li> <li>家具転倒防止器具：10世帯</li> <li>布団乾燥等：160人</li> <li>友愛訪問：15人</li> </ul>	
成果		ひとり暮らし高齡者や高齡者のみ世帯等が安全に安心して生活できるよう、日常生活の支援となる各種福祉サービスを提供し、福祉の増進を図ることができた。							
課題		高齡化の進行に伴い、ひとり暮らし高齡者の増加が見込まれるため、より一層の周知啓発が必要である。							
活動指標		指標名称（単位）		実績値			目標値		
活動指標	緊急通報システム利用者数（人）	24年度	25年度	26年度	27年度	29年度			
活動指標	布団乾燥等利用者数（人）	503	524	548	570	600			
他市との比較検証									
C 事業 コスト 建設事業	単位：千円	24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳			
	事業費 ①	17,412	17,701	19,192	21,478	合計	19,191,725 円		
	財源	特定財源	237	219	212	210	報償費	113,250 円	
		一般財源	17,175	17,482	18,980	21,268	委託料	17,692,964 円	
	職員人件費 ②	7,781	7,013	7,532	8,010	使用料及び賃借料	251,557 円		
	総事業費（①+②）	25,193	24,714	26,724	29,488	扶助費	1,133,954 円		
	建設事業	全体事業費（単位：千円）	0		26年度特定財源名称				
26年度までの累積事業費		0		在宅福祉事業一部負担金					
28年度以降の事業費見込		0							

会計名			高年齢者日常生活支援事業	担当部	長寿保険部
一般会計				担当課	長寿課
款	項	目		担当係	高齢福祉係
3	1	3			
C H E D C K ハ 評 価 シ ト	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>法的業務</li> <li>市民ニーズ、社会需要</li> <li>市民生活上必要である など</li> </ul>		高い	高齢者のひとり暮らしや高齢者のみの世帯は、事故等の緊急時に不安を抱えている方が多く、事故防止につながる生活支援や緊急通報システムはニーズが高い。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>コストの節減、費用対効果</li> <li>執行体制の効率性</li> <li>手段の最適性 など</li> </ul>		普通	火気取扱いへの不安や布団乾燥など、高齢者では扱いが難しい動作について、事故の無いようにフォローできる事業であるが、利用のきっかけがケアマネや包括支援センター等職員の勧めであることが多く、他者の客観的介入が必要と思われる。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市が主体となって実施すべき事業であるか</li> <li>総合計画との整合性 など</li> </ul>		高い	高齢者が住み慣れた地域で在宅で生活するため、市が実施すべき事業である。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> <li>施策への貢献度</li> <li>目標達成度</li> <li>市民サービスへの効果 など</li> </ul>		高い	刈谷市高齢者福祉計画に基づき、高齢者が住みなれた地域や家庭で生活を営めるよう、在宅生活を支援するための事業として実施している。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
高齢化の進行にともない、今後ますますニーズは高まると予測されるため、継続して事業を実施する。					

会計名 一般会計			住宅改善費等補助事業				担当部	長寿保険部		
款	項	目					担当課	長寿課		
3	1	3					担当係	介護認定給付係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	高齢者福祉							
		施策の内容	介護サービスの充実							
	目的	高齢者が住み慣れた自宅で安心して生活できるように高齢者の自立支援と介護者の負担軽減を図る。	主たる内容	①住宅改善費補助 要支援・要介護認定者が住宅改修を行う際に、改修費が介護保険給付の対象を超えた場合、超えた20万円までの改修費の一部を補助する。 ②介護支援ベッド貸与利用料補助 寝具からの立ち上がりが困難な軽度の認定者（要支援1・2、要介護1）に対し、介護支援ベッドの貸与利用料の一部を補助する。						
	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画								
	根拠法令	刈谷市住宅改善費補助金交付要綱 刈谷市介護支援ベッド貸与利用料補助金交付要綱								
	対象者	※主たる内容に記載			事業期間	平成12年度～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	B 事業実績 D 実績 O 実績 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画		
		①補助件数	138件	①補助件数	223件	①補助件数	219件	①補助件数	276件	
補助額		10,089,165円	補助額	22,598,020円	補助額	22,868,282円	補助額	28,575,000円		
②補助実人数		212人	②補助実人数	226人	②補助実人数	234人	②補助実人数	243人		
補助額		5,497,053円	補助額	5,974,757円	補助額	6,204,435円	補助額	6,454,000円		
		※「住宅改善費補助事業」始め3事業を統合								
成果		高齢者が住み慣れた自宅で安心して生活できる住環境が整えられた。								
課題		高齢者の増加とともに必要コストが大きくなってしまう。								
指標名称（単位）					実績値		目標値			
					24年度	25年度	26年度	27年度	29年度	
活動指標	①住宅改善費補助件数（件）				138	223	219	276	—	
活動指標	②介護支援ベッド貸与利用料補助実人数（人）				212	226	234	243	—	
他市との比較検証	西三河9市すべて実施しており、補助上限額や補助率に差はあるが、補助対象改修費を10万円としている市が多い。									
C 事業コスト V	単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳			
	事業費 ①		15,990	29,191	29,526	35,909	合計 29,526,383 円			
	財源	特定財源	0	0	0	0	負担金、補助及び交付金 29,526,383 円			
		一般財源	15,990	29,191	29,526	35,909				
	職員人件費 ②		1,203	1,894	1,901	2,021				
	総事業費（①+②）		17,193	31,085	31,427	37,930				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称				
26年度までの累積事業費		0								
28年度以降の事業費見込		0								

会計名			<b>住宅改善費等補助事業</b>	担当部	長寿保険部
一般会計				担当課	長寿課
款	項	目		担当係	介護認定給付係
3	1	3			
C H E D C K ハ 評 価 シ ト	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 法的業務</li> <li>・ 市民ニーズ、社会需要</li> <li>・ 市民生活上必要である など</li> </ul>		高い	住宅改善費補助は介護保険の給付対象を超えた住宅改修費に対する補助であるが、高齢者の増加に伴い補助件数も増加傾向にあり、市民ニーズは高い。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ コストの節減、費用対効果</li> <li>・ 執行体制の効率性</li> <li>・ 手段の最適性 など</li> </ul>		高い	住宅改善費補助では、介護保険給付と市補助金をまとめて申請できるようにするなど、申請者の利便性と事務の効率化が図られている。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市が主体となって実施すべき事業であるか</li> <li>・ 総合計画との整合性 など</li> </ul>		高い	介護保険サービスに係わる事業のため、保険者の市が実施すべき事業である。 高齢者が住み慣れた地域や家庭で安心して暮らせるよう総合計画で介護サービスの充実を図る上で必要な事業である。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 施策への貢献度</li> <li>・ 目標達成度</li> <li>・ 市民サービスへの効果 など</li> </ul>		高い	自宅で安心して暮らすために必要な住環境が整えられており、介護サービスの充実に大きく貢献している。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
住宅改善費補助は、高齢化が進む中、第5期刈谷市介護保険事業計画・高齢者福祉計画の重点課題である地域包括ケアシステムの推進施策である高齢者の住まいの整備を促進するため、平成25年6月より補助対象改修費の上限額を10万円から20万円に拡充すると同時に、補助率を介護保険の給付率に合わせ100%から90%として補助制度の適正化を図った。 平成27年度からの第6期刈谷市介護保険事業計画・高齢者福祉計画においても、地域包括ケアシステムを推進していくため、事業を継続して実施していく。					

会計名 一般会計			特別養護老人ホーム整備費補助事業				担当部	長寿保険部		
款	項	目					担当課	長寿課		
3	1	3					担当係	介護保険企画係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	高齢者福祉							
		施策の内容	介護サービスの充実							
	目的	特別養護老人ホームの入所待機者の解消を図るために整備を行うものであるが、同施設は、都道府県、市町村、地方独立行政法人及び社会福祉法人のみが設置できる公益性が高い施設であるため、施設整備費に対して補助金を交付して介護サービスの充実を推進する。	主たる内容	愛知県老人福祉施設等設置費補助金交付要綱に規定されている補助額の10%を補助金として交付する。 ○整備施設、箇所数 特別養護老人ホーム 1箇所 ○開所年度 平成28年度 ○整備規模 定員60人						
	位置づけ	関連計画	第5期刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画							
		根拠法令	介護保険法							
		対象者	事業者	事業期間	平成26年度～平成27年度					
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 計画 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画		
		—		—		補助件数 1件 補助額 8,250千円		補助件数 1件 補助額 8,250千円		
成果		事業者は補助金を活用し、平成28年4月の開所に向けて着工した。								
課題										
指標名称（単位）					実績値		目標値			
					24年度	25年度	26年度	27年度	29年度	
活動指標		特別養護老人ホーム整備費補助金（千円）				—	—	8,250	8,250	—
指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳		
	事業費 ①		0	0	8,250	8,250	合計		8,250,000 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	負担金、補助及び		交付金 8,250,000 円	
		一般財源	0	0	8,250	8,250				
	職員人件費 ②		0	0	0	0				
	総事業費（①+②）		0	0	8,250	8,250				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称				
26年度までの累積事業費		0								
28年度以降の事業費見込		0								

会計名			特別養護老人ホーム整備費補助事業	担当部	長寿保険部
一般会計				担当課	長寿課
款	項	目		担当係	介護保険企画係
3	1	3			
C H E D C K ハ 評 価 シ ト	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>法的業務</li> <li>市民ニーズ、社会需要</li> <li>市民生活上必要である など</li> </ul>		高い	特別養護老人ホームの入所待機者の解消を図るなど介護サービスの充実を推進する上で必要である。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>コストの節減、費用対効果</li> <li>執行体制の効率性</li> <li>手段の最適性 など</li> </ul>		普通	刈谷市補助金等交付規則の規定に基づき補助金を交付している。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市が主体となって実施すべき事業であるか</li> <li>総合計画との整合性 など</li> </ul>		高い	特別養護老人ホームは、設置主体が社会福祉法人などに限られ、公益性が高い施設である。また、第5期刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画で特別養護老人ホームの整備を位置づけている。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> <li>施策への貢献度</li> <li>目標達成度</li> <li>市民サービスへの効果 など</li> </ul>		高い	社会福祉法人の安定した経営による良質なサービスの提供を行うことに寄与できる。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
平成27年度の建設工事が完了後、平成27年度分の補助金を交付する。					



会計名			福祉有償運送運営協議会事業				担当部	長寿保険部	
一般会計							担当課	長寿課	
款	項	目					担当係	管理係	
3	1	1							
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	高齢者世帯への生活支援						
	目的	福祉有償運送の必要性、対価が適切なものであるか等について協議し、福祉有償運送の適切な運営を図る。			主たる内容	○協議会の開催			
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令	刈谷市福祉有償運送運営協議会設置要綱						
		対象者	協議会委員	事業期間	平成17年度～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 実施	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画	
		・協議会の開催 開催日 11月13日		・協議会の開催 開催日 1月28日		・協議会の開催 開催日 11月4日		・協議会を最低1回は開催予定	
成果		運営協議会での合意に基づき道路運送法第79条の登録をすることにより、NPO等による自家用自動車を使用した有償運送が可能となり移動制約者の移送手段を確保することができた。							
課題									
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				24年度	25年度	26年度	27年度	29年度	
活動指標		協議会開催数（回）			1	1	1	1	1
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳	
	事業費 ①		70	58	70	141	合計	70,400 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	報償費	70,400 円	
		一般財源	70	58	70	141			
	職員人件費 ②		672	701	634	674			
	総事業費（①+②）		742	759	704	815			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称			
		26年度までの累積事業費		0					
28年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			介護保険会計繰出事業				担当部	長寿保険部	
款	項	目					担当課	長寿課	
3	1	3					担当係	介護保険企画係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	介護サービスの充実						
	目的	介護保険事業の円滑な運営を図る。		主たる内容	介護保険事業に係る介護給付費、地域支援事業費、総務費の市負担分を介護保険会計に繰り出す。				
	位置づけ	関連計画 刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画							
		根拠法令 介護保険法							
		対象者	対象者を限定せず		事業期間	平成12年度～			
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input checked="" type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画 実施 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画	
		介護給付費分：693,161,000円		介護給付費分：726,200,000円		介護給付費分：783,879,000円		介護給付費分：816,303,000円	
地域支援事業費分：25,592,000円		地域支援事業費分：26,303,000円		地域支援事業費分：27,482,000円		地域支援事業費分：34,834,000円			
総務費分：184,488,000円		総務費分：177,301,000円		総務費分：181,617,000円		低所得者保険料軽減分：8,923,000円			
計 903,241,000円		計 929,804,000円		計 992,978,000円		総務費分：219,254,000円			
						計 1,079,314,000円			
成果		介護保険法に規定されている介護給付費等の市負担分を一般会計から介護保険会計に繰り出すことで、介護保険会計の健全な運営を行うことができた。							
課題									
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			24年度	25年度	26年度	27年度	29年度		
活動指標	繰出額（千円）		903,241	929,804	992,978	1,079,314	—		
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト	単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳		
	事業費 ①		903,241	929,804	1,002,181	1,079,314	合計 1,002,181,000円		
	財源	特定財源	0	0	0	16,492	繰出金 1,002,181,000円		
		一般財源	903,241	929,804	1,002,181	1,062,822			
	職員人件費 ②		71	70	70	75			
	総事業費（①+②）		903,312	929,874	1,002,251	1,079,389			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称			
		26年度までの累積事業費		0					
28年度以降の事業費見込		0							

会計名			高齡者能力活用事業				担当部	長寿保険部	
一般会計							担当課	長寿課	
款	項	目					担当係	管理係	
3	1	3							
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齡者福祉						
		施策の内容	高齡者の社会参加・生きがづくり						
	目的	定年退職者等に対する就業機会の確保をはじめとした、高齡者能力活用事業の推進を図る。			主たる内容	○刈谷市シルバー人材センターに補助金を交付する。			
	位置づけ	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齡者福祉計画						
		根拠法令	高年齢者等の雇用の安定等に関する法律						
	対象者	刈谷市シルバー人材センター		事業期間	昭和54年度～				
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 実績	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画	
		・補助金の交付		・補助金の交付		・補助金の交付		・補助金の交付	
成果		シルバー人材センターの円滑な運営を支援し、高齡者の能力活用及び生きがづくりを図ることができた。							
課題		経済情勢の変化にともない、企業等からの発注が減少傾向にあり、新たな就業先の確保が必要である。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				24年度	25年度	26年度	27年度	29年度	
活動指標		シルバー人材センター会員数（人）			436	412	426	450	—
指標									
他市との比較検証		近隣市の会員数（各年度4月1日現在） 平成26年度 碧南市 453人、安城市 920人、知立市 472人、高浜市 418人 平成25年度 碧南市 452人、安城市 872人、知立市 472人、高浜市 420人 会員数としてはほぼ横這いの市が多い。							
C 事業コスト		単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳	
	事業費 ①		23,863	24,698	30,387	40,531	合計 30,387,480 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	負担金、補助及び交付金 30,387,480 円		
		一般財源	23,863	24,698	30,387	40,531			
	職員人件費 ②		1,061	1,052	845	898			
	総事業費（①+②）		24,924	25,750	31,232	41,429			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称			
26年度までの累積事業費		0							
28年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			老人いこいの場整備運営事業				担当部	長寿保険部	
款	項	目					担当課	長寿課	
3	1	3					担当係	管理係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	高齢者の社会参加・生きがづくり						
	目的	地域の高齢者の交流の場である老人いこいの場を設置・運営することにより、高齢者の生きがいと健康づくりを支援する。	主たる内容	○老人いこいの場の運営を各管理者に委託する。					
	位置づけ	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画						
		根拠法令	刈谷市老人いこいの場設置運営要綱						
		対象者	60歳以上の高齢者	事業期間	昭和48年度～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画	
		・いこいの場開設(35ヶ所)		・いこいの場開設(34ヶ所)		・いこいの場開設(34ヶ所)		・いこいの場開設(34ヶ所)	
成果		老人いこいの場を開設することにより、地域の高齢者の交流の場を提供し、相互の親睦を図るとともに、生きがいと健康づくりの推進を図ることができた。							
課題									
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			24年度	25年度	26年度	27年度	29年度		
活動指標	いこいの場開設日数（日）		6,542	6,321	6,530	6,550	—		
活動指標	いこいの場利用者数（人）		70,306	64,380	64,452	64,500	—		
他市との比較検証	設置箇所数 碧南市 31箇所、安城市 83箇所、知立市 26箇所、高浜市 9箇所								
C 事業コスト 建設事業	単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳		
	事業費①		3,384	3,269	3,268	3,290	合計	3,267,780円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	3,780円	
		一般財源	3,384	3,269	3,268	3,290	委託料	3,264,000円	
	職員人件費②		1,415	1,403	1,267	1,347			
	総事業費（①+②）		4,799	4,672	4,535	4,637			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称			
26年度までの累積事業費		0							
28年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			高年齢者スポーツ等奨励事業				担当部	長寿保険部	
款	項	目					担当課	長寿課	
3	1	3					担当係	管理係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	高齢者の社会参加・生きがいくくり						
	目的	高齢者スポーツ大会の全国大会出場者に激励金を交付し、高齢者スポーツの奨励を図る。	主たる内容	県代表として、全国福祉祭等の高齢者スポーツ大会の全国大会に出場する選手に対し、激励金を交付する。					
	位置づけ	関連計画 刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画 根拠法令							
	対象者	※主たる内容に記載		事業期間	～				
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業実績 D 実績 O 実績 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画	
		宮城・仙台大会：6人		高知大会：10人		栃木大会：5人		山口大会：15人	
		成果	愛知県代表として全国大会に出場する選手に奨励金を交付する事で、大会出場者の士気を高めることができた。						
課題									
指標名称（単位）			実績値			目標値			
成果指標		高齢者スポーツ大会出場者数（人）	24年度	25年度	26年度	27年度	29年度		
指標		6	10	5	15	—			
他市との比較検証									
C 事業コスト 建設事業	単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳		
	事業費 ①		60	100	50	150	合計	50,000 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	報償費	50,000 円	
		一般財源	60	100	50	150			
	職員人件費 ②		424	421	563	599			
	総事業費（①+②）		484	521	613	749			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称			
26年度までの累積事業費		0							
28年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			敬老金等支給事業				担当部	長寿保険部		
款	項	目					担当課	長寿課		
3	1	3					担当係	管理係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	高齢者福祉							
		施策の内容	高齢者の社会参加・生きがづくり							
	目的	多年に渡り社会の発展に尽くしてきた高齢者を敬愛し、長寿を祝うとともに、各地区等への健康・長寿に対する啓発を行う。	主たる内容	○各地区等で行われる老人の日行事に対し補助金を交付する。 ○満75歳以上、満87歳、満99歳、満100歳以上にそれぞれ記念品を贈呈する。 ○満80歳、満85歳、満90歳、満95歳、満99歳以上に敬老金（10,000円）を贈呈する。						
	位置づけ	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画							
		根拠法令	刈谷市補助金交付規則、刈谷市敬老祝金品支給要綱、刈谷市敬老会事業補助金交付要綱							
		対象者	市内在住の満75歳以上の人	事業期間	～					
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業実績 D 実績 O 実績 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画		
		記念品対象者(満75歳以上) 11,000人		記念品対象者(満75歳以上) 11,434人		記念品対象者(満75歳以上) 12,238人		住民基本台帳上の人数によるため、計画・目標値は未設定。		
敬老金対象者(10,000円/人) 1,617人		敬老金対象者(10,000円/人) 1,662人		敬老金対象者(10,000円/人) 2,350人						
成果		多年に渡り社会の発展に尽くしてきた高齢者を敬愛し、長寿を祝うとともに、各地区等への健康・長寿に対する啓発を行うことができた。								
課題		高齢者数の増加に伴い、毎年支給総額が増加しているため、支給対象者の見直しが必要である。								
O 実績 V	指標名称（単位）				実績値		目標値			
					24年度	25年度	26年度	27年度	29年度	
	活動指標	記念品対象者（満75歳以上）（人）			11,000	11,434	12,238	—	—	
	活動指標	敬老金対象者（10,000円/人）			1,617	1,662	2,350	—	—	
他市との比較検証										
C 事業コスト V	単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳			
	事業費 ①		29,288	30,186	38,677	37,325	合計	38,676,566 円		
	財源	特定財源	2	1	1	1	報償費	31,216,281 円		
		一般財源	29,286	30,185	38,676	37,324	需用費	126,685 円		
	職員人件費 ②		1,698	2,104	1,901	2,021	使用料及び賃借料	3,400 円		
	総事業費（①+②）		30,986	32,290	40,578	39,346	負担金、補助及び交付金	7,330,200 円		
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称				
26年度までの累積事業費		0		市町村権限委譲交付金（県）						
28年度以降の事業費見込		0								

会計名			地域介護等推進事業				担当部	長寿保険部	
一般会計							担当課	長寿課	
款	項	目					担当係	管理係	
3	1	3							
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	高齢者の社会参加・生きがいづくり						
	目的	家庭介護や認知症についての正しい知識を学ぶ機会を提供し、要介護者や認知症高齢者が安心して暮らすことができる家庭、地域づくりを推進する。	主たる内容	○家庭介護教室の開催(年3回) ○認知症サポーター養成講座の開催 認知症を正しく理解し、偏見を持たず、認知症の人や家族に対して温かい目で見守る「認知症サポーター」を養成する。 ○認知症に関するパンフレットを作成 民生委員や地域包括支援センター等を通じて啓発を行う。					
	位置づけ	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画						
		根拠法令							
		対象者	市民	事業期間	平成19年度～				
		実施方法	■直営 □委託 □指定管理 □補助・助成 □その他						
	BDO 事業実績 計画	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画	
		・家庭介護教室の開催(年3回、延べ5日間) ・認知症サポーター養成講座19回開催：886人 ・パンフレット等を窓口・施設にて配布		・家庭介護教室の開催(年3回、延べ5日間) ・認知症サポーター養成講座26回開催：994人 ・パンフレット等を窓口・施設にて配布		・家庭介護教室の開催(年3階、延べ5日間) ・認知症サポーター養成講座20回開催：1344人 ・パンフレット等を窓口・施設にて配布  ※事業統合により「地域介護等推進事業」として実施(予算額354,000円)		・家庭介護教室の開催(年3階、延べ5日間) ・認知症サポーター養成講座26回開催：1350人 ・パンフレット等を窓口・施設にて配布予定	
成果		・専門家による講演、演習により、家庭介護に必要な基本的な知識、技術を身につける機会を提供できた。 ・地域包括支援センターの協力により、地道な広報活動を続けてきた結果、各種団体や民間企業など、様々な方面から受講希望が集まるようになった。また、平成24年度から小学校及び中学校でのサポーター養成講座の開催を働きかけ、子どものうちから認知症に対する理解を深める機会を設けることができた。							
課題		・認知症高齢者は増加しており、その家族や地域等への周知や予防啓発は重要であるため、より一層の周知啓発が必要である。							
指標名称(単位)			実績値			目標値			
			24年度	25年度	26年度	27年度	29年度		
活動指標		認知症サポーター養成講座受講者累計数(人)		2,186	3,180	4,524	5,874	8,530	
活動指標		家庭介護教室参加者数(人)		184	141	94	120		
他市との比較検証		・他市においても、愛知県市町村振興協会の同事業を活用して、同様の研修会を実施している。 ・高浜市、碧南市では、認知症サポーター養成講座のフォローアップ講座が開催されるなど、認知症サポーター養成講座受講後も、認知症について考えるきっかけ作りがなされている。本市でも、フォローアップ講座の開催などにより、継続して認知症について考える場を提供していく必要がある。							
C 事業コスト		単位：千円	24年度(決算)	25年度(決算)	26年度(決算)	27年度(予算)	26年度事業費内訳		
	事業費①	297	223	284	414	合計	284,225円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	237,965円	
		一般財源	297	223	284	414	役務費	3,000円	
	職員人件費②	2,582	2,665	2,605	2,770	使用料及び賃借料	43,260円		
	総事業費(①+②)	2,879	2,888	2,889	3,184				
	建設事業	全体事業費(単位：千円)	0		26年度特定財源名称				
26年度までの累積事業費		0							
28年度以降の事業費見込		0							

会計名			配食サービス事業				担当部	長寿保険部		
一般会計							担当課	長寿課		
款	項	目					担当係	高齢福祉係		
3	1	3								
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	高齢者福祉							
		施策の内容	高齢者世帯への生活支援							
	目的	見守りが必要で、食事の支度が困難な高齢者に対し、配食サービスを提供することにより、高齢者の食の自立を支援するとともにその安否を確認し、もって福祉の増進を図る。			主たる内容	65歳以上の高齢者のみの世帯で、隣接地に扶養義務者が居住せず、配食サービスの提供が必要であると判断された人に対し、週3日以内の夕食を配達し安否確認を行う。（カロリー・塩分制限等の必要の無い人を対象とした一般食） 利用者負担は、1食につき300円。				
	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画								
	位置づけ	根拠法令	刈谷市高齢者配食サービス事業実施要綱							
	対象者	※主たる内容に記載			事業期間	平成8年度～				
	実施方法	□直営 ■委託 □指定管理 ■補助・助成 □その他								
	BDO 事業実績 実績	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画		
		利用者数：253人 (H25.3の利用者数) 延べ利用食数：25,396食		利用者数：355人（実人数） 延べ利用食数：27,763食		利用者数：370人（実人数） 延べ利用食数：28,693食		利用者数：380人 延べ利用食数：30,000食		
成果		見守りの必要な高齢者世帯に対し、配達にあわせて安否確認を行い、利用者の状況等を確認することができた。また、定期的に栄養バランスのとれた食事を提供することにより、健康で自立した生活を送ることができるよう支援した。								
課題		高齢化の進行に伴い、ひとり暮らしや高齢者のみ世帯の増加が見込まれ、事業費も年々増加しているため、事業の総合的な見直しを検討する。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				24年度	25年度	26年度	27年度	29年度		
活動指標		配食サービス利用者数（人） ※H24は3月時点の利用者数、H25から実人数			253	355	370	380	400	
活動指標		延べ利用食数（食）			25,396	27,763	28,693	30,000	32,000	
他市との比較検証		県内全市で同様の事業を実施している。配食サービスの実施回数は週2回から毎日実施、昼食のみや夕食のみと内容は様々である。また、1食あたりの市の補助額も半額程度補助している市や、配達費のみ補助している市がある。								
C 事業コスト		単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳		
	事業費 ①		14,553	15,758	16,757	18,379	合計	16,756,634 円		
	財源	特定財源	2,182	2,525	1,894	2,700	委託料	16,756,634 円		
		一般財源	12,371	13,233	14,863	15,679				
	職員人件費 ②		1,698	2,034	2,112	2,246				
	総事業費（①+②）		16,251	17,792	18,869	20,625				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称				
26年度までの累積事業費		0		在宅福祉事業一部負担金						
28年度以降の事業費見込		0								



会計名 一般会計		在宅ねたきり・認知症高齢者見舞金支給事業				担当部	長寿保険部		
款	項					目	担当課	長寿課	
3	1					3	担当係	高齢福祉係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	高齢者世帯への生活支援						
	目的	在宅のねたきり又は認知症の高齢者に見舞金を支給することにより、その属する世帯の身体的、精神的及び経済的負担を軽減し、福祉の増進を図る。	主たる内容	65歳以上で在宅のねたきり又は認知症の人（有効な要支援・要介護認定の主治医意見書等で状態を確認）に対し、月額5,000円の見舞金を支給する。 見舞金は、年2回（9月・3月）に分けて、民生委員を通じて支給する。					
	位置づけ	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画						
		根拠法令	刈谷市在宅ねたきり・認知症高齢者見舞金支給要綱						
	対象者	※主たる内容に記載			事業期間	昭和49年度～			
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業 D 実績 O 計画 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画	
		受給者数 前期：575人 後期：572人		受給者数 前期：607人 後期：599人		受給者数 前期：637人 後期：602人		受給者数 前期：660人 後期：630人	
成果		老人福祉の理念に基づき、ねたきり高齢者等の属する世帯の身体的、精神的及び経済的負担を軽減し、福祉の増進を図ることができた。							
課題		高齢化の進行に伴い、対象者の増加が見込まれるため、より一層の周知に努め、給付に繋がるようにする必要がある。一方、毎年予算額が増加しているため、対象者要件など事業内容については検討する必要がある。							
指標名称（単位）				実績値			目標値		
				24年度	25年度	26年度	27年度	29年度	
活動指標	在宅ねたきり・認知症高齢者見舞金受給者数：前期（人）			575	607	637	660	700	
活動指標	在宅ねたきり・認知症高齢者見舞金受給者数：後期（人）			572	599	602	630	650	
他市との比較検証	県内の約半数の市で同様の事業を実施している。 ねたきり・認知症の日常生活自立度等で判定する他、要介護度やその状態が3か月以上継続していることなどの要件がある。また、世帯の所得制限（市民税等非課税）の条件を設けている市も多い。								
C 事業 コスト V	単位：千円	24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳			
	事業費 ①	28,954	30,425	30,786	32,507	合計	30,786,104 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	31,104 円	
		一般財源	28,954	30,425	30,786	32,507	扶助費	30,755,000 円	
	職員人件費 ②	2,051	2,034	2,112	2,246				
	総事業費（①+②）	31,005	32,459	32,898	34,753				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0	26年度特定財源名称				
26年度までの累積事業費		0							
28年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計		在宅ねたきり・認知症高齢者おむつ助成事業				担当部	長寿保険部		
款	項					目	担当課	長寿課	
3	1					3	担当係	高齢福祉係	
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	高齢者世帯への生活支援						
	目的	在宅のねたきり又は認知症の高齢者に対し、おむつ等の購入に要する費用の一部を助成することにより、介護者の経済的負担を軽減させ、福祉の増進を図る。	主たる内容	在宅ねたきり・認知症高齢者見舞金受給者で、常時おむつを必要とする人に対し、一月あたり3,000円相当のおむつ費用助成利用券を交付する。 なお、要介護4又は5で、市民税非課税世帯の人は、一月あたり6,000円相当とする。					
	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画							
	位置づけ	根拠法令	刈谷市在宅ねたきり・認知症高齢者おむつ費用助成事業実施要綱						
	対象者	在宅ねたきり認知症高齢者見舞金受給者	事業期間	平成8年度～					
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 実施	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画	
		利用券交付人数 前期：525人 後期：526人		利用券交付人数 前期：561人 後期：473人		利用券交付人数 前期：522人 後期：463人		利用券交付人数 前期：550人 後期：500人	
成果		おむつ等の購入に要する費用の一部を助成することにより、介護者の経済的負担を軽減させ、福祉の向上を図ることができた。							
課題		高齢化の進行に伴い、在宅で介護を受けるねたきり・認知症高齢者の増加が見込まれるため、より一層の周知に努め、在宅介護者の助成に繋がるようにする必要がある。							
指標名称（単位）				実績値			目標値		
				24年度	25年度	26年度	27年度	29年度	
活動指標		在宅ねたきり・認知症高齢者おむつ費用助成利用券交付人数：前期（人）			525	561	522	550	560
活動指標		在宅ねたきり・認知症高齢者おむつ費用助成利用券交付人数：後期（人）			526	473	463	500	510
他市との比較検証		県内のほとんどの市で同様の事業を実施している。 おむつを現物支給する市もあるが、大半は利用券を交付しており、金額は一月あたり2,500円～7,000円と幅がある。また、要介護認定だけでなく、所得制限（市民税等非課税）の条件を設けている市も多い。							
C 事業コスト		単位：千円	24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳		
	事業費 ①	14,656	14,609	14,250	17,054	合計	14,250,160 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	報償費	36,000 円	
		一般財源	14,656	14,609	14,250	17,054	需用費	274,590 円	
	職員人件費 ②	1,698	2,034	2,041	2,171	扶助費	13,939,570 円		
	総事業費（①+②）	16,354	16,643	16,291	19,225				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称			
26年度までの累積事業費		0							
28年度以降の事業費見込		0							

会計名							担当部	長寿保険部	
一般会計			高齢者タクシー助成事業				担当課	長寿課	
款	項	目					担当係	高齢福祉係	
3	1	3							
PLAN概要	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	高齢者世帯への生活支援						
	目的	移動の際に電車・バス等を利用することが困難な高齢者に対し、タクシー料金の一部を助成することにより、高齢者の外出支援及び閉じこもりを予防する。 また、通常の自家用車を利用することが困難な高齢者に対し、特殊車両タクシー料金の一部を助成することにより、医療機関への通院等を支援し、もって福祉の増進を図る。			主たる内容	○高齢者タクシー 在宅の要支援2以上で、市民税非課税世帯の高齢者(65歳以上)に対し、タクシー料金助成利用券(初乗運賃上限、最大700円)を一月あたり3枚交付する。  ○介護タクシー 在宅の要介護1以上で、特殊車両の必要な高齢者(65歳以上)に対し、車椅子用昇降機や寝台付き車両のタクシー料金助成利用券(定額)を一月あたり3枚交付する。			
	位置づけ	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画						
		根拠法令	刈谷市高齢者タクシー料金助成事業実施要綱、刈谷市介護タクシー料金助成事業実施要綱						
		対象者	※主たる内容に記載			事業期間	平成14年度～		
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO実績	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画	
		高齢者タクシー料金助成利用券交付人数：162人		高齢者タクシー料金助成利用券交付人数：164人		高齢者タクシー料金助成利用券交付人数：164人		高齢者タクシー料金助成利用券交付人数：170	
介護タクシー料金助成利用券交付人数：217人		介護タクシー料金助成利用券交付人数：251人		介護タクシー料金助成利用券交付人数：246人		介護タクシー料金助成利用券交付人数：260			
成果		タクシー料金助成利用券の交付により、外出が必要であってもその手段がない状況の解消を図ることができた。							
課題		高齢化の進行に伴い交付人数の増加を見込んだが、交付人数と高齢化率は必ずしも有意に一致せず。より一層の周知に努め、助成に繋がるようにする必要がある。							
指標名称(単位)				実績値		目標値			
				24年度	25年度	26年度	27年度	29年度	
活動指標		高齢者タクシー料金助成利用券交付人数(人)			162	164	164	170	175
活動指標		介護タクシー料金助成利用券交付人数(人)			217	251	246	260	270
他市との比較検証		県内約半数の市で同様の事業を実施している。1回の乗車につき1枚の利用に制限している市が多い。							
Cコスト	単位：千円		24年度(決算)	25年度(決算)	26年度(決算)	27年度(予算)	26年度事業費内訳		
	事業費①		8,102	8,459	9,381	9,932	合計	9,381,464円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	406,944円	
		一般財源	8,102	8,459	9,381	9,932	扶助費	8,974,520円	
	職員人件費②		2,476	2,034	2,041	2,171			
	総事業費(①+②)		10,578	10,493	11,422	12,103			
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		26年度特定財源名称			
		26年度までの累積事業費		0					
28年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			シルバーハウジング支援事業				担当部	長寿保険部	
款	項	目					担当課	長寿課	
3	1	3					担当係	高齢福祉係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	高齢者世帯への生活支援						
	目的	シルバーハウジングに居住する高齢者に対し、生活援助員を派遣して生活指導・相談、安否の確認、緊急時の対応等のサービスを提供することにより、高齢者が自立して安全かつ快適な生活を営むことができるよう在宅生活を支援する。	主たる内容	老人デイサービスセンターひまわりに生活援助員を配置し、シルバーハウジングに居住する高齢者に対し、定期的な訪問及び電話による安否確認を行うとともに、緊急通報システムにより連絡を受けた場合、すぐに駆け付けて適切な対応をする。なお、夜間及び休日は緊急通報受報業者により対応する。 生活援助員派遣手数料として月額1,000円。（生活保護法による被保護者世帯及び生計中心者市民税所得割非課税世帯は除く。）					
	位置づけ	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画						
		根拠法令	刈谷市シルバーハウジング生活援助員派遣事業実施要綱						
		対象者	シルバーハウジングの入居者	事業期間	平成10年度～				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画	
		部屋数：53戸		部屋数：53戸		部屋数：53戸		部屋数：53戸	
成果		シルバーハウジングに居住する高齢者に対して生活援助員を派遣し、生活指導・相談、安否確認、緊急時の対応等のサービスを提供することによって、高齢者が自立して安全かつ快適な生活を営むことができた。							
課題									
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				24年度	25年度	26年度	27年度	29年度	
活動指標		シルバーハウジング部屋数（戸）			53	53	53	53	53
指標									
他市との比較検証		県営・市営住宅のシルバーハウジングに入居している世帯のほか、ひとり暮らしや高齢者のみ世帯に生活援助員を派遣している市もある。 利用者負担は無料から月4,900円まで様々である。							
C 事業コスト		単位：千円	24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳		
	事業費①	10,301	10,312	9,369	12,076	合計	9,368,940円		
	財源	特定財源	59	45	41	36	委託料	9,368,940円	
		一般財源	10,242	10,267	9,328	12,040			
	職員人件費②	920	982	986	1,048				
	総事業費（①+②）	11,221	11,294	10,355	13,124				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称			
26年度までの累積事業費		0		シルバーハウジング生活援助員派遣手数料					
28年度以降の事業費見込		0							

会計名			生きがい活動支援通所事業				担当部	長寿保険部	
一般会計							担当課	長寿課	
款	項	目					担当係	管理係	
3	1	3							
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	高齢者の社会参加・生きがいづくり						
	目的	家に閉じこもりがちな高齢者に対し、要介護状態にならないよう通所による介護予防サービスを提供し、自立支援と保健福祉の向上を図る。	主たる内容	おおむね65歳以上で、介護保険の要支援又は要介護認定を受けていない人で、家に閉じこもりがちな高齢者に対し、高齢者福祉センター及び東刈谷市民センターにおいて生活支援通所サービス（ミニデイサービス）を提供する。 ○あつまりん ボランティアを利用し、通所型の介護サービスを行う。 ○ちびじゃん 活動するボランティアの子どもを保育する。					
	位置づけ	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画						
		根拠法令	刈谷市生きがい活動支援通所事業実施要綱						
	対象者	※主たる内容に記載			事業期間	平成9年度～			
	実施方法	□直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他							
	BDO 事業実績 計画	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画	
		実施延日数：153日 利用延人数：1,175人		実施延日数：152日 利用延人数：1,029人		実施延日数：154日 利用延人数：1,129人		高齢者福祉センター：月・水・金曜日開催 東刈谷市民センター：第2・第4火曜日開催	
成果		通所による各種のサービスを提供することにより、社会的孤立感の解消、自立的生活の助長、心身機能の維持向上等を図ることができた。							
課題		高齢者の閉じこもりを予防し解消するためには、社会参加の機会を提供することが重要であるため、より一層の周知啓発が必要である。							
指標名称（単位）				実績値			目標値		
				24年度	25年度	26年度	27年度	29年度	
活動指標		生きがい活動支援通所事業実施延日数（日）			153	152	154	—	—
活動指標		生きがい活動支援通所事業利用延人数（人）			1,175	1,029	1,129	1,500	—
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳	
	事業費 ①		3,473	3,855	4,014	4,971	合計	4,013,878 円	
	財源	特定財源	587	501	715	1,020	委託料	4,013,878 円	
		一般財源	2,886	3,354	3,299	3,951			
	職員人件費 ②		531	561	422	449			
	総事業費（①+②）		4,004	4,416	4,436	5,420			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称			
		26年度までの累積事業費		0		在宅福祉事業一部負担金			
28年度以降の事業費見込		0							

会計名			生活支援ハウス運営委託事業				担当部	長寿保険部
一般会計							担当課	長寿課
款	項	目					担当係	高齢福祉係
3	1	3						
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全					
		基本施策	高齢者福祉					
		施策の内容	高齢者世帯への生活支援					
	目的	<p>居室において生活することに不安がある高齢者に対し、一時的な住居を提供し、併せて必要な介護サービスの利用調整をすることにより、高齢者が安心して健康で明るい生活を送れるよう支援し、もって高齢者の福祉の増進を図る。</p>	主たる内容	<p>市内に居住する60歳以上の高齢者に対し、住宅改修時、家族の長期入院・長期出張中又は病院・老人保健施設などから退院・退所後自宅での生活に慣れるまでの間などに、6ヶ月以内を原則として住居を提供する。施設には生活援助員が24時間常駐し、生活に関する相談や緊急時の対応に当たる。 利用料（利用者の収入により決定）の他、利用に伴う光熱水費や入所保証金が必要となる。</p>				
	位置づけ	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画					
		根拠法令	刈谷市生活支援ハウス運営事業実施要綱					
		対象者	※主たる内容に記載		事業期間	平成19年度～		
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他					
	BDO 事業実績 O 実施 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画
		利用人数：7人 延べ日数：848日		利用人数：12人 延べ日数：1714日		利用人数：7人 延べ日数：679日		事業の性質上、計画・目標値は未設定。
成果		住宅改修等により一時的に住居が必要となった高齢者に対して住居を提供することで、高齢者の不安の解消及び必要な支援等を実施することができた。						
課題		高齢者を取り巻く環境は日々変化しており、家族の援助を受けることが困難な高齢者は増加しているため、一時的な住居として利用できる生活支援ハウスの周知を図る必要がある。						
指標名称（単位）			実績値			目標値		
			24年度	25年度	26年度	27年度	29年度	
活動指標		生活支援ハウス利用人数（人）		7	12	7	—	—
指標								
他市との比較検証		県内で一宮市、春日井市、碧南市、豊田市、安城市、西尾市、新城市、高浜市、田原市が同事業を実施。ほとんどが社会福祉法人に運営を委託しており、定員は7名から20名である。						
C 事業コスト		単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳
	事業費①		8,780	8,780	8,780	8,780	合計 8,780,000円	
	財源	特定財源	312	224	138	10	委託料 8,780,000円	
		一般財源	8,468	8,556	8,642	8,770		
	職員人件費②		1,698	1,683	1,760	0		
	総事業費（①+②）		10,478	10,463	10,540	8,780		
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称		
26年度までの累積事業費		0		生活支援ハウス利用負担金				
28年度以降の事業費見込		0						

会計名 一般会計			老人ホーム入所者生活補給金支給事業				担当部	長寿保険部	
款	項	目					担当課	長寿課	
3	1	3					担当係	高齢福祉係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	高齢者世帯への生活支援						
	目的	養護老人ホームに入所している高齢者に生活補給金を支給することにより、老人福祉の理念に基づき、高齢者の福祉の増進を図る。	主たる内容	刈谷市が措置し、前月收入額が7,500円未満の入所者に対し、1人につき、生活補給金として月額最大7,500円を支給する。 養護老人ホーム入所者の病院の受診費用や日常生活品の購入などに充てる。					
	位置づけ	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画						
		根拠法令	老人福祉法、刈谷市老人ホーム入所者生活補給金支給事業実施要綱						
		対象者	※主たる内容に記載		事業期間	平成18年度～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画	
		受給者数：13人		受給者数：14人		受給者数：12人		事業の性質上、計画・目標値は未設定。	
成果		生活補給金を支給し、対象者の病院の受診費用や日常生活品の購入に充てることにより、対象者が安定した生活を送ることができた。							
課題									
指標名称（単位）				実績値			目標値		
				24年度	25年度	26年度	27年度	29年度	
活動指標		老人ホーム入所者生活補給金受給者数（人）			13	14	12	—	—
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳	
	事業費①		1,012	975	1,013	1,110	合計	1,012,500円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	扶助費	1,012,500円	
		一般財源	1,012	975	1,013	1,110			
	職員人件費②		920	982	986	1,048			
	総事業費（①+②）		1,932	1,957	1,999	2,158			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称			
		26年度までの累積事業費		0					
28年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			在日外国人特別給付事業				担当部	長寿保険部	
款	項	目					担当課	長寿課	
3	1	3					担当係	高齢福祉係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	高齢者世帯への生活支援						
	目的	年金の受給資格の取れなかった外国人無年金者で一定の要件を満たす方に対し、特別給付金を支給し福祉の向上を図る。	主たる内容	大正15年4月1日以前に出生した外国人で、老齢福祉年金の所得基準を満たす方に対し、一月あたり1万円を支給する。					
	位置づけ								
	関連計画								
	根拠法令	刈谷市在日外国人特別給付金支給要綱							
	対象者	※主たる内容に記載		事業期間	平成6年度 ~				
	実施方法	■直営 □委託 □指定管理 ■補助・助成 □その他							
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画	
受給者数：2人		受給者数：1人		受給者数：0人		事業の性質上、計画・目標値は未設定。			
成果									
課題		大正15年4月1日以前に出生した外国人で、1年以上刈谷市に住んでいる方が対象ということで、今後受給者が出るか未定							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				24年度	25年度	26年度	27年度	29年度	
活動指標		在日外国人特別給付金受給者数（人）			2	1	0	—	—
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳	
	事業費 ①		200	120	0	120	合計 0円		
	財源	特定財源	0	0	0	0			
		一般財源	200	120	0	120			
	職員人件費 ②		495	491	493	0			
	総事業費（①+②）		695	611	493	120			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称			
		26年度までの累積事業費		0					
28年度以降の事業費見込		0							



会計名			老人ホーム措置事業				担当部	長寿保険部	
一般会計							担当課	長寿課	
款	項	目					担当係	高齢福祉係	
3	1	3							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	高齢者世帯への生活支援						
	目的	原則として65歳以上の者で、身体上又は精神上の障害があるために日常生活を営むのに支障がある者が、心身の状況、その置かれている環境等に応じて、自立した日常生活を営むために最も適切な支援が総合的に受けられるように、養護老人ホーム等への入所措置、介護保険サービスの便宜を供与する措置等の積極的な実施に努め、もって当該高齢者の福祉の増進を図る。	主たる内容	養護老人ホーム及び特別養護老人ホーム等（やむを得ない措置）被措置者の入所施設等に対し、支弁費を支給する。  ※やむを得ない措置とは、事業者と契約をして介護サービスを利用することや、その前提となる市町村に対する要介護認定の申請を期待しがたい場合、又は高齢者虐待等により保護及び支援が必要と認められる場合をいう。					
	位置づけ	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画						
		根拠法令	老人福祉法、刈谷市老人福祉法施行細則、老人福祉法第28条の規定による費用徴収規則						
		対象者	※主たる内容に記載		事業期間	～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画	
		養護老人ホーム被措置者数 刈谷市：24人 他市：1人 (年度末時点)		養護老人ホーム被措置者数 刈谷市：26人 他市：1人 (年度末時点)		養護老人ホーム被措置者数 刈谷市：22人 他市：1人 (年度末時点)		老人福祉法上の措置であるため、計画・目標値は未設定。	
成果		居宅での生活が困難であった高齢者を養護老人ホームに入所させることで、高齢者が心身ともに健全な生活を送ることができた。							
課題									
指標名称（単位）				実績値			目標値		
				24年度	25年度	26年度	27年度	29年度	
活動指標		養護老人ホーム被措置者数（人）			25	27	23	—	—
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳	
	事業費①		53,923	57,388	57,271	62,872	合計	57,271,373円	
	財源	特定財源	51,692	55,155	52,161	60,474	報償費	10,000円	
		一般財源	2,231	2,233	5,110	2,398	扶助費	57,261,373円	
	職員人件費②		3,183	2,805	2,816	2,994			
	総事業費（①+②）		57,106	60,193	60,087	65,866			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称			
26年度までの累積事業費		0		老人ホーム被措置者負担金 老人ホーム入所者措置収入					
28年度以降の事業費見込		0							

会計名			介護サービス利用者負担等軽減事業				担当部	長寿保険部	
一般会計							担当課	長寿課	
款	項	目					担当係	介護認定給付係	
3	1	3							
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	介護サービスの充実						
	目的	低所得の高齢者であっても必要な介護サービスが利用できるように支援する。		主たる内容	①介護保険居宅サービス等利用者負担額助成 市民税非課税世帯の前年収入や預貯金額等が一定以下などの要件を満たす人に対し、居宅サービス等の介護サービス費の利用者負担額の2分の1を助成する。 ②社会福祉法人等による生活困難者等に対する利用者負担軽減制度事業費補助 対象サービスの介護サービス費、食費、居住費等を軽減した社会福祉法人等に対し、軽減額から本来受領すべき利用者負担額の1%を控除した額の2分の1を補助する。				
	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画							
	位置づけ 根拠法令	刈谷市介護保険居宅サービス等利用者負担額助成事業実施要綱 他							
	対象者	※主たる内容に記載		事業期間	平成12年度～				
	実施方法	■直営 □委託 □指定管理 ■補助・助成 □その他							
	B 事業実績 D 実績 O 実施	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画	
		①助成人数 23人 助成額 825,973円		①助成人数 24人 助成額 759,861円		①助成人数 25人 助成額 878,487円		①助成人数 28人 助成額 1,236,000円	
②補助法人数 3法人 補助額 1,802,000円		②補助法人数 3法人 補助額 1,608,000円		②補助法人数 2法人 補助額 1,413,000円 ※「居宅サービス等利用者負担助成事業」始め3事業を統合		②補助法人数 1 補助額 2,303,000円			
成果		生活の維持が困難な低所得の高齢者であっても、必要な介護保険サービスを利用することができた。							
課題									
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				24年度	25年度	26年度	27年度	29年度	
活動指標		①介護保険居宅サービス等利用者負担額助成人数（人）			23	24	25	28	—
活動指標		②社旗福祉法人等による生活困難者等に対する利用者負担軽減制度事業費補助額（円）			1,802,000	1,608,000	1,413,000	2,303,000	—
他市との比較検証		①介護保険居宅サービス等利用者負担額助成は、対象条件や助成割合が異なるが、県内では18保険者が実施している。 ②社旗福祉法人等による生活困難者等に対する利用者負担軽減制度事業費補助は、概ね全国の保険者が実施している。							
C 事業コスト	単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳		
	事業費 ①		2,628	2,368	2,291	3,563	合計 2,291,487円		
	財源	特定財源	1,351	1,206	1,059	1,745	負担金、補助及び交付金 1,413,000円		
		一般財源	1,277	1,162	1,232	1,818	扶助費 878,487円		
	職員人件費 ②		1,203	1,192	1,197	1,273			
	総事業費（①+②）		3,831	3,560	3,488	4,836			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称			
26年度までの累積事業費		0		福祉法人等サービス利用軽減事業費補助金（県）					
28年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			ケアプラン指導研修事業				担当部	長寿保険部	
款	項	目					担当課	長寿課	
3	1	3					担当係	介護認定給付係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	介護サービスの充実						
	目的	介護支援専門員（ケアマネジャー）のスキルアップを図り、高齢者が適切なケアプランのもとで介護保険サービスを利用できるようにする。			主たる内容	介護支援専門員を対象に、ケアマネジメントリーダー等によるケアプランの事例調査・指導・作成技術向上のための研修を行う。			
	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画							
	位置づけ	根拠法令	介護保険法						
	対象者	市内介護支援専門員		事業期間	平成18年度～				
	実施方法	■直営 □委託 □指定管理 □補助・助成 □その他							
	B 事業実績 D 実績 O 実績 A 実施 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画	
		ケアプラン指導研修会 2回		ケアプラン指導研修会 2回		ケアプラン指導研修会 2回		ケアプラン指導研修会 2回	
成果		介護支援専門員のケアプラン作成技術の向上が図られたことで、適切なケアプランに基づく高齢者のサービス利用に繋がった。							
課題		より多くの介護支援専門員が参加することが効果に繋がるため、参加者は年々増えているが、今後も増やす取組みが必要である。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				24年度	25年度	26年度	27年度	29年度	
活動指標		開催数（回）		2		2		2	
活動指標		延参加人数（人）		46		64		84	
他市との比較検証		近隣市での実施のない刈谷市独自の事業である。							
C 事業コスト 建設事業		単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳	
	事業費 ①		24	24	12	29	合計	12,000 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	報償費	12,000 円	
		一般財源	24	24	12	29			
	職員人件費 ②		354	351	352	374			
	総事業費（①+②）		378	375	364	403			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称			
		26年度までの累積事業費		0					
28年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計		小規模多機能型居宅介護施設開設準備経費				担当部	長寿保険部	
款 項 目 3 1 3		補助事業				担当課	長寿課	
						担当係	介護保険企画係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全					
		基本施策	高齢者福祉					
		施策の内容	介護サービスの充実					
	目的	開設時から質の高いサービスを提供するための体制整備を図ることを目的とする。			主たる内容	民間事業者が整備する小規模多機能型居宅介護の開設準備経費に対して、1施設につき600千円×宿泊定員を上限とした補助金を交付する。平成26年度は刈谷市北部圏域に1ヶ所整備した。		
	位置づけ	第5期刈谷市介護保険事業計画						
	根拠法令	地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金及び地域介護・福祉空間整備推進交付金交付要綱						
	対象者	事業者		事業期間	平成26年度～平成26年度			
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業実績 O 実施 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画
		—		—		補助件数 1件 補助額 5,400千円		—
成果		事業者は補助金を活用し、職員の雇い上げ、職員の募集、初度設備等の購入等を行い、開設時からの運営を円滑に行うことができ、質の高いサービスを提供することができた。						
課題								
指標名称（単位）				実績値		目標値		
				24年度	25年度	26年度	27年度	29年度
活動指標	小規模多機能型居宅介護施設開設準備経費補助金（千円）			—	—	5,400	—	—
指標								
他市との比較検証								
C 事業コスト 建設事業	単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳	
	事業費 ①		0	0	5,400	0	合計 5,400,000 円	
	財源	特定財源	0	0	5,400	0	負担金、補助及び交付金 5,400,000 円	
		一般財源	0	0	0	0		
	職員人件費 ②		0	0	70	0		
	総事業費（①+②）		0	0	5,470	0		
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称		
26年度までの累積事業費		0		地域介護・福祉空間整備推進交付金（施設開設準備経費補助金）（国）				
28年度以降の事業費見込		0						

会計名 一般会計		認知症高齢者グループホーム施設開設準備				担当部 長寿保険部	担当課 長寿課		
款 3	項 1	目 3	経費補助事業				担当係 介護保険企画係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野 福祉安全							
		基本施策 高齢者福祉							
		施策の内容 介護サービスの充実							
	目的	開設時から質の高いサービスを提供するための体制整備を図ることを目的とする。	主たる内容	民間事業者が整備する認知症高齢者グループホームの開設準備経費に対して、1施設につき618千円×定員を上限とした補助金を交付する。平成26年度は刈谷市北部圏域に1施設の整備を行う。					
	位置づけ 関連計画	第5期介護保険事業計画							
	根拠法令	介護職員処遇改善等臨時特例基金事業費補助金交付要綱							
	対象者	事業者	事業期間	平成26年度 ～ 平成26年度					
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業実績 D 実績 O 実績 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画	
				補助件数 1件 補助額 10,800千円	補助件数 1件 補助額 11,124千円				
成果		事業者は補助金を活用し、職員の雇い上げ、職員の募集、初度設備等の購入等を行い、開設時からの運営を円滑に行うことができ、質の高いサービスを提供することができた。							
課題									
指標名称（単位）				実績値			目標値		
				24年度	25年度	26年度	27年度	29年度	
活動指標		介護職員処遇改善等臨時特例基金事業費補助金（千円）			—	10,800	11,124	—	—
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳	
	事業費 ①		0	10,800	11,124	0	合計 11,124,000 円		
	財源	特定財源	0	10,800	11,124	0	負担金、補助及び交付金 11,124,000 円		
		一般財源	0	0	0	0			
	職員人件費 ②		0	70	70	0			
	総事業費（①+②）		0	10,870	11,194	0			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称			
26年度までの累積事業費		0		介護職員処遇改善等臨時特例基金事業費補助金（県）					
28年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計		小規模多機能型居宅介護消防設備整備費補				担当部	長寿保険部		
款 項 目		助事業				担当課	長寿課		
3	1	3					担当係	介護保険企画係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	介護サービスの充実						
	目的	初期消火に効果があるスプリンクラー等の消防設備の整備を促進することで、入居者の生命の安全を確保する。			主たる内容	スプリンクラー及び消火ポンプユニット等を設置する場合、9,000円/㎡と2,250千円の合計額を補助する。			
	位置づけ								
	関連計画								
	根拠法令	地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金及び地域介護・福祉空間整備等推進交付金交付要綱							
	対象者				事業期間	平成26年度～平成26年度			
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 計画 実施 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画	
_____		_____		補助件数 1件 補助額 4,680千円		_____			
成果		事業者は補助金を活用しスプリンクラーの設置を行い、入居者の生命の安全を確保することに努めることができました。							
課題									
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				24年度	25年度	26年度	27年度	29年度	
活動指標		小規模多機能型居宅介護消防設備整備費補助金（千円）			—	—	4,680	—	—
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳	
	事業費 ①		0	0	4,680	0	合計 4,680,000 円		
	財源	特定財源	0	0	4,680	0	負担金、補助及び交付金 4,680,000 円		
		一般財源	0	0	0	0			
	職員人件費 ②		0	0	70	0			
	総事業費（①+②）		0	0	4,750	0			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称			
26年度までの累積事業費		0		地域介護・福祉空間整備推進交付金（先進的事業支援特別交付金）（国）					
28年度以降の事業費見込		0							

会計名		養護老人ホーム管理運営事業				担当部	長寿保険部			
一般会計						担当課	長寿課			
款	項					目	担当係	管理係		
3	1					6				
PLAN概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	高齢者福祉							
		施策の内容	高齢者福祉施設の充実							
	目的	老人福祉法に基づく、主に経済的な理由で居宅において生活することが困難な65歳以上の高齢者を入所させ、養護するための施設で、入所者が自立した日常生活を営み、社会的活動に参加するために必要な指導や訓練を行うことを目的とする。	主たる内容	○施設の管理運営を指定管理者である刈谷市社会福祉協議会に委託する。 ○施設の修繕等						
	位置づけ	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画							
		根拠法令	老人福祉法、刈谷市老人福祉法施行細則、刈谷市ふれあいの里条例							
		対象者	※目的に記載		事業期間	～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 実績 計画V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画		
		・養護老人ホーム管理運営委託 ・施設の修繕等		・養護老人ホーム管理運営委託 ・施設の修繕等		・養護老人ホーム管理運営委託 ・施設の修繕等		・養護老人ホーム管理運営委託 ・施設の修繕等		
成果		入所者の生活援助や社会参加の促進及び生活環境の整備を図ることができた。								
課題										
指標名称（単位）			実績値			目標値				
			24年度	25年度	26年度	27年度	29年度			
活動指標	刈谷市養護老人ホーム入所者数（人）		28	29	25	—	—			
指標										
他市との比較検証	老人福祉法に基づいた行政の措置施設であるため、他市でも同様の事業を実施している。									
C 事業コスト	単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳			
	事業費 ①		78,798	78,286	85,754	82,035	合計	85,754,240 円		
	財源	特定財源	6,231	5,805	6,145	6,603	需用費	570,240 円		
		一般財源	72,567	72,481	79,609	75,432	委託料	85,184,000 円		
	職員人件費 ②		707	701	704	749				
	総事業費（①+②）		79,505	78,987	86,458	82,784				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称				
26年度までの累積事業費		0		老人ホーム扶養義務者負担金 老人ホーム被措置負担金 在宅老人短期保護手数料 老人ホーム入所者措置収入						
28年度以降の事業費見込		0								

会計名			高齡者交流プラザ管理運営事業				担当部	長寿保険部	
一般会計							担当課	長寿課	
款	項	目					担当係	管理係	
3	1	7							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齡者福祉						
		施策の内容	高齡者福祉施設の充実						
	目的	高齡者福祉の拠点として、生きがいと健康づくり、交流の場を提供し、高齡者福祉の向上を図る。			主たる内容	○施設の管理運営を指定管理者である刈谷市社会福祉協議会に委託する。 ○施設の修繕等			
	位置づけ	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齡者福祉計画						
			根拠法令	刈谷市ふれあいの里条例、刈谷市ふれあいの里条例施行規則					
		対象者	60歳以上の高齡者	事業期間	平成9年度 ~				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画 実施 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>大浴室利用</li> <li>講座の開催</li> <li>行事の開催</li> <li>施設の修繕等</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>大浴室利用</li> <li>講座の開催</li> <li>行事の開催</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>大浴室利用</li> <li>講座の開催</li> <li>行事の開催</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>大浴室利用</li> <li>講座の開催</li> <li>行事の開催</li> </ul>	
成果		利用者の生きがいと健康づくりの推進を図ることができた。							
課題									
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			24年度	25年度	26年度	27年度	29年度		
活動指標		高齡者交流プラザ延べ利用者数（人）		114,002	114,336	114,361	114,500	—	
活動指標		大浴室利用者数（人）		59,867	58,533	59,117	59,500	—	
他市との比較検証		近隣市においても福祉施設は整備されているが、本市の設備の充実度は高い。							
C 事業コスト		単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳	
	事業費 ①		68,590	72,380	76,215	79,447	合計	76,215,245 円	
	財源	特定財源	0	0	32	10	役務費	63,446 円	
		一般財源	68,590	72,380	76,183	79,437	委託料	73,742,000 円	
	職員人件費 ②		707	701	704	749	使用料及び賃借料	2,409,799 円	
	総事業費（①+②）		69,297	73,081	76,919	80,196			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称			
		26年度までの累積事業費		0		施設賠償責任保険金収入			
28年度以降の事業費見込		0							



会計名			いきいきプラザ管理運営事業				担当部	長寿保険部	
一般会計							担当課	長寿課	
款	項	目					担当係	管理係	
3	1	7							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	高齢者福祉施設の充実						
	目的	高齢者福祉の拠点として、生きがいと健康づくり、交流の場を提供し、高齢者福祉の向上を図る。			主たる内容	○施設の管理運営を指定管理者である刈谷市社会福祉協議会に委託する。 ○施設の修繕等			
	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市老人福祉計画							
	位置づけ	根拠法令	刈谷市一ツ木福祉センター条例、刈谷市一ツ木福祉センター条例施行規則						
	対象者	60歳以上の高齢者		事業期間	平成10年度～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 O 実施 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・トレーニング室利用</li> <li>・歩行プール利用</li> <li>・講座の開催</li> <li>・行事の開催</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・トレーニング室利用</li> <li>・歩行プール利用</li> <li>・講座の開催</li> <li>・行事の開催</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・トレーニング室利用</li> <li>・歩行プール利用</li> <li>・講座の開催</li> <li>・行事の開催</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・トレーニング室利用</li> <li>・歩行プール利用</li> <li>・講座の開催</li> <li>・行事の開催</li> </ul>	
成果		利用者の生きがいと健康づくりの推進及び施設的环境整備を図ることができた。							
課題		施設の老朽化により、修繕の必要な箇所が増えてきている。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			24年度	25年度	26年度	27年度	29年度		
活動指標		いきいきプラザ入館者数（人）		48,474	45,027	43,566	44,000	—	
活動指標		トレーニング室利用者数（人）		24,176	23,964	24,506	25,000	—	
他市との比較検証		近隣市においても福祉施設は整備されているが、本市の設備の充実度は高い。							
C 事業コスト		単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳	
	事業費 ①		28,857	29,281	30,316	31,747	合計	30,315,858 円	
	財源	特定財源	0	0	32	10	役務費	17,858 円	
		一般財源	28,857	29,281	30,284	31,737	委託料	30,298,000 円	
	職員人件費 ②		707	701	704	749			
	総事業費（①+②）		29,564	29,982	31,020	32,496			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称			
		26年度までの累積事業費		0		施設賠償責任保険金収入			
28年度以降の事業費見込		0							

会計名			ぬくもりプラザ管理運営事業				担当部	長寿保険部		
一般会計							担当課	長寿課		
款	項	目					担当係	管理係		
3	1	7								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	高齢者福祉							
		施策の内容	高齢者福祉施設の充実							
	目的	高齢者福祉の拠点として、生きがいと健康づくり、交流の場を提供し、高齢者福祉の向上を図る。		主たる内容	○施設の管理運営及び各種講座の開催					
	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画								
	位置づけ	根拠法令	刈谷市南部福祉センター条例、ぬくもりプラザ処務規則							
	対象者	60歳以上の高齢者	事業期間	平成13年度～						
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	B 事業実績 D 実績 O 実績 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画		
		<ul style="list-style-type: none"> <li>浴室利用</li> <li>マッサージ室利用</li> <li>ふれあい交流室利用</li> <li>講座の開催</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>浴室利用</li> <li>マッサージ室利用</li> <li>ふれあい交流室利用</li> <li>講座の開催</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>浴室利用</li> <li>マッサージ室利用</li> <li>ふれあい交流室利用</li> <li>講座の開催</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>浴室利用</li> <li>マッサージ室利用</li> <li>ふれあい交流室利用</li> <li>講座の開催</li> </ul>		
成果		利用者の生きがいと健康づくりの推進及び施設的环境整備を図ることができた。								
課題		施設の老朽化により、修繕の必要な箇所が増えてきている。								
指標名称（単位）			実績値			目標値				
			24年度	25年度	26年度	27年度	29年度			
活動指標	ぬくもりプラザ延べ利用者数（人）		55,772	58,383	59,016	60,000	—			
活動指標	浴室利用者数（人）		24,255	25,775	27,606	28,000	—			
他市との比較検証	近隣市においても福祉施設は整備されているが、本市の設備の充実度は高い。									
C 事業コスト V	単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳			
	事業費①		6,078	4,173	5,812	5,978	合計	5,812,058円		
	財源	特定財源	515	557	451	391	賃金	3,256,713円		
		一般財源	5,563	3,616	5,361	5,587	報償費	318,000円		
	職員人件費②		495	561	704	749	需用費	2,081,825円		
	総事業費（①+②）		6,573	4,734	6,516	6,727	役務費	155,520円		
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称				
26年度までの累積事業費		0		行政財産目的外使用料						
28年度以降の事業費見込		0								

会計名			生きがいセンター管理運営事業				担当部	長寿保険部	
一般会計							担当課	長寿課	
款	項	目					担当係	管理係	
3	1	7							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	高齢者福祉施設の充実						
	目的	高齢者福祉の拠点として、生きがいと健康づくりの場を提供し、高齢者福祉の向上を図る。		主たる内容	○施設の管理運営を指定管理者である刈谷市シルバー人材センターに委託する。 ○施設の修繕等				
	位置づけ	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画						
		根拠法令	刈谷市高齢者生きがい施設条例、刈谷市高齢者生きがい施設条例施行規則						
		対象者	60歳以上の高齢者	事業期間	昭和62年度～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者市民講座の開催</li> <li>講座室、多目的室等の利用</li> <li>施設の修繕等</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者市民講座の開催</li> <li>講座室、多目的室等の利用</li> <li>施設の修繕等</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者市民講座の開催</li> <li>講座室、多目的室等の利用</li> <li>施設の修繕等</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者市民講座の開催</li> <li>講座室、多目的室等の利用</li> <li>施設の修繕等</li> </ul>	
成果		利用者の生きがいと健康づくりの推進及び施設的环境整備を図ることができた。							
課題		施設の老朽化により、修繕の必要な箇所が増えてきている。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			24年度	25年度	26年度	27年度	29年度		
活動指標		高齢者市民講座参加者延人数（人）		5,538	5,393	5,077	5,300	—	
活動指標		生きがいセンター延べ利用者数（人）		24,226	23,535	21,596	22,000	—	
他市との比較検証		近隣市においても福祉施設は整備されているが、本市の設備の充実度は高い。							
C 事業コスト		単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳	
	事業費①		18,453	18,946	18,730	21,964	合計	18,729,779円	
	財源	特定財源	0	0	32	10	役務費	11,668円	
		一般財源	18,453	18,946	18,698	21,954	委託料	16,738,111円	
	職員人件費②		707	701	704	749	使用料及び賃借料	1,980,000円	
	総事業費（①+②）		19,160	19,647	19,434	22,713			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称			
		26年度までの累積事業費		0		施設賠償責任保険金収入			
28年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計		老人デイサービスセンターたんぽぽ管理運				担当部	長寿保険部		
款	項	目	営事業				担当課	長寿課	
3	1	7					担当係	管理係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	高齢者福祉施設の充実						
	目的	利用者に安全で快適な環境を提供し、利便性の向上及び高齢者福祉の増進を図る。				主たる内容	○空調機加湿装置修繕 ○空調機小型モーター修繕		
	位置づけ								
	関連計画								
	根拠法令	刈谷市南部福祉センター条例、刈谷市南部福祉センター条例施行規則							
	対象者	介護保険法の規定に準じる			事業期間	平成13年度～			
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業実績 D 実績 O 実績 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画	
・1階浴場補給水弁取替修繕 ・1階ろ過装置ろ過ポンプ取替修繕		・ろ過装置センサー他修繕 ・排気ファン修繕 ・リフト浴槽推薦取替修繕		・空調機加湿装置修繕 ・空調機小型モーター修繕		・ガステーブル用バーナー取替 ・スチームコンベクション軟水器取替 ・ブラインド取替 ・シャワーバス取替 ・天井隠蔽型ファンコイルユニット修繕 ・プレート式熱交換器修繕			
成果		施設の不具合箇所を修繕することにより、安全で快適な環境を提供し、もって利用者の利便性向上及び高齢者福祉の増進を図ることができた。							
課題									
指標名称（単位）				実績値			目標値		
				24年度	25年度	26年度	27年度	29年度	
活動指標		老人デイサービスセンターたんぽぽ実施日数（日）			292	293	291	—	—
活動指標		老人デイサービスセンターたんぽぽ利用者数（人）			5,717	5,785	5,436	—	—
他市との比較検証									
C 事業コスト 建設事業		単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳	
	事業費①		855	647	1,522	1,400	合計	1,521,720円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	1,521,720円	
		一般財源	855	647	1,522	1,400			
	職員人件費②		531	561	563	599			
	総事業費（①+②）		1,386	1,208	2,085	1,999			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）			0	26年度特定財源名称			
26年度までの累積事業費			0						
28年度以降の事業費見込			0						

会計名 一般会計		老人デイサービスセンターひまわり管理運				担当部	長寿保険部	
款 項 目		営事業				担当課	長寿課	
3	1	7					担当係	長寿保険部
		分野		福祉安全				
		基本施策		高齢者福祉				
		施策の内容		高齢者福祉施設の充実				
PLAN 事業概要 計画	目的		利用者に安全で快適な環境を提供し、利便性の向上及び高齢者福祉の増進を図る。		主たる内容		○壁紙改修修繕	
	位置づけ	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画					
		根拠法令	刈谷市ふれあいの里条例、刈谷市ふれあいの里条例施工規則					
		対象者	介護保険法の規定に準じる		事業期間	平成9年度 ~		
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他					
BDO 事業実績 計画	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画	
					・壁紙改修修繕			
	成果	施設の不具合箇所を修繕することにより、安全で快適な環境を提供し、もって利用者の利便性向上及び高齢者福祉の増進を図ることができた。						
	課題							
	指標名称（単位）				実績値		目標値	
				24年度	25年度	26年度	27年度	29年度
活動指標	老人デイサービスセンターひまわり実施日数（日）					293	-	
活動指標	老人デイサービスセンターひまわり利用者数（人）					6,206	-	
他市との比較検証								
C 事業コスト	単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳	
	事業費 ①		0	0	300	0	合計	300,000 円
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	300,000 円
		一般財源	0	0	300	0		
	職員人件費 ②		0	0	563	0		
	総事業費（①+②）		0	0	863	0		
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称		
26年度までの累積事業費		0						
28年度以降の事業費見込		0						

会計名			高齡者交流プラザ整備事業				担当部	長寿保険部	
一般会計							担当課	長寿課	
款	項	目					担当係	管理係	
3	1	7							
PLAN概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齡者福祉						
		施策の内容	高齡者福祉施設の充実						
	目的	利用者に安全で快適な環境を提供し、利便性の向上及び高齡者福祉の増進を図る。	主たる内容	施設の不具合箇所の修繕及び改修工事					
	位置づけ	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齡者福祉計画						
		根拠法令	刈谷市ふれあいの里条例、刈谷市ふれあいの里条例施行規則						
	対象者	60歳以上の高齡者		事業期間	～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B事業実績 D実績 O実績 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>雨漏り改修工事</li> <li>陶芸室東側ガラス等改修工事</li> <li>高圧受電設備修繕工事</li> <li>自動ドア修繕工事</li> <li>誘導灯取替工事</li> <li>電話設備更新工事</li> <li>熱交加熱ポンプ整備工事</li> <li>東側浴室改修工事設計業務委託</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>東側浴室等改修工事</li> <li>西側駐車場改修工事</li> <li>身障者用トイレ内オストメイト設置工事</li> <li>建物外廻通路デッキ等塗装工事</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>ろ過装置等修繕</li> <li>ナースコール改修等工事</li> <li>厨房用給湯器取替修繕</li> <li>スプリンクラー消火設備呼び水槽取替</li> <li>講座室FCU洗浄整備</li> <li>排水用水中ポンプ修繕</li> <li>非常放送設備非常電源ユニット取替修繕</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>○修繕</li> <li>・西側吹抜天井面漏水修繕他9件</li> <li>○工事</li> <li>・温水ヒートポンプチラー更新工事 他4件</li> </ul>	
成果		施設の不具合箇所を改修することにより、利用者が安全かつ快適に利用できる環境を整備することができた。							
課題									
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			24年度	25年度	26年度	27年度	29年度		
活動指標	高齡者交流プラザ延べ利用者数（人）		114,002	114,336	114,361	114,500	—		
活動指標	大浴室利用者数（人）		59,867	58,533	59,117	59,500	—		
他市との比較検証	近隣市においても福祉施設は整備されているが、本市の設備の充実度は高い。								
C事業コスト	単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳		
	事業費 ①		9,737	28,610	21,304	77,000	合計	21,304,404 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	12,794,706 円	
		一般財源	9,737	28,610	21,304	77,000	工事請負費	8,509,698 円	
	職員人件費 ②		849	842	704	749			
	総事業費（①+②）		10,586	29,452	22,008	77,749			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称			
26年度までの累積事業費		0							
28年度以降の事業費見込		0							

会計名			いきいきプラザ整備事業				担当部	長寿保険部	
一般会計							担当課	長寿課	
款	項	目					担当係	長寿保険部	
3	1	7						長寿課	
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	高齢者福祉施設の充実						
	目的	施設の不具合箇所を整備することにより、利用者が安全かつ快適に利用できる環境を維持する。		主たる内容	施設の不具合箇所の修繕及び改修工事				
	位置づけ	関連計画	刈谷市介護保険事業計画						
			根拠法令	刈谷市ーツ木福祉センター条例、刈谷市ーツ木福祉センター条例施工規則					
			対象者	※主たる内容に記載		事業期間	平成10年度～		
			実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他					
	BDO 事業実績 実績	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画	
		_____		_____		・EHP-7系統空調機圧縮機取替修繕 ・自転車置場屋根修繕 ・駐車場車止め取替修繕 ・ガラス修繕 ・プール排煙設備改修工事 ・プール系統自動制御機器修繕 ・空調系統自動制御機器修繕		・高架下駐車場フェンス修繕 ・高圧開閉器修繕 ・窓用ブラインド取替 ・集熱ポンプオーバーホール ・トレーニング機器修繕	
成果		施設整備を行い、安全で快適な環境を提供し、高齢者福祉の増進及び利用者の利便性を図ることができた。							
課題									
指標名称（単位）				実績値			目標値		
				24年度	25年度	26年度	27年度	29年度	
活動指標		いきいきプラザ入館者数（人）			48,474	45,027	43,566	44,000	
活動指標		トレーニング室利用者数（人）			24,176	23,964	24,506	25,000	
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳	
	事業費①		0	0	4,190	1,700	合計	4,190,454円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	2,895,534円	
		一般財源	0	0	4,190	1,700	工事請負費	1,294,920円	
	職員人件費②		0	0	704	749			
	総事業費（①+②）		0	0	4,894	2,449			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称			
		26年度までの累積事業費		0					
28年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			生きがいセンター整備事業				担当部	長寿保険部	
款	項	目					担当課	長寿課	
3	1	7					担当係	管理係	
PLAN 事業概要 計画 位置づけ	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	高齢者福祉						
		施策の内容	高齢者福祉施設の充実						
	目的	施設の不具合箇所を整備することにより、利用者が安全かつ快適に利用できる環境を維持する。		主たる内容	施設の不具合箇所の修繕及び改修工事				
	関連計画	刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画							
	根拠法令	刈谷市高齢者生きがい施設条例、刈谷市高齢者生きがい施設条例施工規則							
	対象者			事業期間	昭和62年度～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 実績 実施	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画	
		_____		_____		・全熱交換器取替修繕 ・実習室エアコン修繕		・事務室電話機改修	
成果		施設の不具合箇所を改修することにより、利用者が安全かつ快適に利用できる環境を整備することができた。							
課題									
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				24年度	25年度	26年度	27年度	29年度	
活動指標		高齢者市民講座参加者延人数（人）		5,538	5,393	5,077	5,300		
活動指標		生きがいセンター延利用者数（人）		24,226	23,535	21,596	22,000		
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳	
	事業費①		0	0	592	300	合計	591,840円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	591,840円	
		一般財源	0	0	592	300			
	職員人件費②		0	0	563	599			
	総事業費（①+②）		0	0	1,155	899			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称			
		26年度までの累積事業費		0					
28年度以降の事業費見込		0							